Clinical Anatomy Lab

クリニカルアナトミーラボ

FOUNDED IN 2010

人の身体から学ぶこと

原点であり、未来です

Clinical Anatomy Lab（CAL）は優れた臨床の技術を維持し、かつ新しいものを得ようとする医師の教育・研究に重要な役割を果たします。

CALは2009年から環境整備が始まり、2010年10月12日に正式に認可され設立されました。医療の進歩に伴い高度化していく手術手技・検査手技に対して新しい解剖教育の場を提供すること、新しい術式の開発研究、新しいマテリアルの基礎研究、バイオメカニクス研究などの研究の場を提供することを目的として設立されました。（CALは臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドラインに準拠しています。）

CALを利用するには、その代表者はCAL運営委員会に参加している臨床講座の教員であり、事前に講義を受講し利用許可証の発行を受けた者に限られますが、そこで行われる教育・研究には全国の医師が参加可能です。

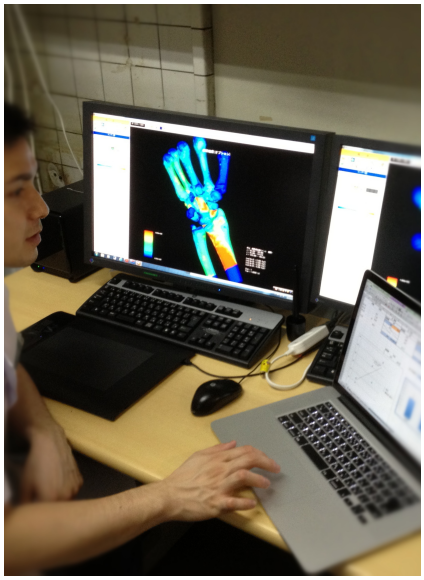
この施設は千葉大学大学院医学研究院本館の地下一階に置かれており、「手術シミュレーション室」と「研究室」から構成されます。

「手術シミュレーション室」では、二組の手術台、無影灯、電気メスが完備されています。申請によっては内視鏡による腹腔鏡、関節鏡、神経内視鏡を用いた手術、Cアームを用いた脊椎手術なども可能です。手術解剖書を持ち込み、講師から納得いくまで手技の教育を受けることができます。実際の手術では時間の制約により不可能な質疑応答もでき、議論は次第に熱を帯びてきます。

「研究室」では、血管や神経の走行を調べる解剖研究や、万能試験機や三次元位置センサーなどの測定ツールや有限要素解析ソフトウェアを使用したバイオメカニクス研究が可能です。

一線で活躍する医師が所属する千葉大学医学部の臨床講座、献体を管理する環境生命医学教室（解剖学）、篤志献体組織「千葉白菊会」は、 医学の発展・医療の安全に貢献するために、 三位一体となって取り組んでいます。CALで医師が学んだことが、いつか患者の笑顔につながると信じて。

万能試験機”オートグラフ”



有限要素解析”メカニカルファインダー”

お問い合わせ：
CAL管理者　鈴木 崇根
takane.suzuki@faculty.chiba-u.jp

千葉医学について

begin.continue

千葉大学大学院医学研究院・医学部

千葉医学のロゴマークは2011年に作成されました。３つの教えの１つ「獅胆鷹目行似女手」をモチーフに、中央のハートは胆力・眼力・臓器を意味すると共に、患者中心の医療を実践できる共感、利他、責任感など医師としての心構えを意味しています。

”千葉医学”と３つの教え（伝統）

”千葉医学”（CHIBA MEDICINE）は、明治7年（1874年）に千葉大学医学部のルーツである共立病院が地域住民等の醵金による建てられて以来、138年以上に及ぶ、千葉大学医学部の伝統と達成された成果を包括する概念です。本学が達成した成果は、育成した数多くの医療者であり、質の高い研究であり、地域医療への貢献です。

１．獅胆鷹目行似女手（したんようもくおこなうに　じょしゅをもってす）

千葉大学医学部の外科学の祖とされる三輪徳寛（1859-1933）が、医員ならびに学生の教訓となるべき格言として残した言葉がもとになっています。この言葉が表す「獅子のように細心にして大胆且つ動じない胆力、鷹のように諸事を見通し、判断、解決できる眼力、女手のように臓器を柔らかく扱い緻密に行える手技」という教えを支えに、多くの学生、医師が修練を積み、秀でた外科医となってきました。そして今なお、この教えを多くの学生が千葉大学医学部で学んでいます。

２．begin. continue

世界の外科医の殿堂であるシカゴの国際外科ミュージアムに、旧第二外科教授の中山恒明（1910-2005）の業績が展示されています。その中に中山恒明の次のような言葉が紹介されています。

Beginning is half success, not giving up on the way is complete success.

この言葉には診療、教育、研究のいずれにも共通のイノベーションを興し、それをやり遂げるという意思が込められています。そして138年余の千葉大学医学部の歴史の中で達成された多くの先達の業績の底流には、「だれよりも先んじて始め、始めたら諦めない、最後までやり抜く」共通の姿勢を見ることができます。

３．人間の尊厳

この教えは、山浦晶元病院長が中心となって作成した大学病院の基本理念、「人間の尊厳と先進医療の調和を目指し、臨床医学の発展と次世代を担う医療陣の育成に努める」に由来します。

CALと千葉医学

千葉医学の伝統にCALという新しい１ページが加わりました。千葉大学はこれからも世界に貢献できる医師を育てていきます。